

浜松市立佐久間中学校

令和7年度 第3回 学校運営協議会

<次 第>

※全体進行：教頭

- 1 日程説明
- 2 授業参観
- 3 会長挨拶
- 4 校長挨拶
- 5 議長の選出
- 6 前回会議録の確認
- 7 熟議
 - (1) 9月のCS活動について
(クリーンアップ、家庭科ボランティア、健全育成会のぼり旗掲示)
 - (2) 休日部活動の地域展開について
 - (3) 次年度の学校教育活動について
 - (4) 2期満了に伴う来年度の組織について
- 8 浜松市教育委員会 学校・地域連携課から
- 9 連絡

日 時 令和7年10月23日(木) 14:30～16:00

会 場 佐久間中学校会議室(2階)

◎ 学校運営協議会委員・オブザーバ・ディレクター一覧

☆委員

会長	高氏 秀佳	委員	鈴木 千穂
副会長	笹野 訓子	委員	本家 美佳
委員(学校支援CD)	奥山 和子	委員	片倉 美咲
委員(学校支援CD)	向坂 美保		

☆オブザーバ

大見 芳	NPO 法人がんばらまいか佐久間	長谷川陽子	佐久間図書館
鈴木 充宏	佐久間支所	山本 巖	前 運営協議会委員

☆ディレクター

新聞千代子	校務アシスタントと兼務
-------	-------------

◎ 年間の学校運営協議会の日程

回	実施日	時間	主な内容
第1回	4月8日(火)	14:30~16:00	・学校運営の基本方針や本年度の協議会の目標の確認
第2回	6月10日(火)	14:20~16:00 (含交流活動)	・探究活動への助言 ・休日部活動の地域展開
第3回	10月23日(木)	14:30~16:00 (含授業参観)	・授業参観の様子をふまえ、基本方針に照らしての教育活動の評価
第4回	2月13日(金)	14:30~16:00	・学校関係者評価に基づく協議と来年度の学校運営の基本方針の承認等

◎ 生徒数および学年職員一覧

年組	男	女	計	実数
1-A	2	4	6	4
2-A	4	3	7	7
3-A	2	6	8	8
合計	8	13	21	19

1年	主 任	内山美代子	総合的な学習
	A組担任	藤田 至真	総合的な学習、情報教育
2年	主 任	内山 博文	生徒指導主事
	A組担任	富永 諭召	道德教育
3年	主 任	恩田 晴久	進路指導主事
	A組担任	内山 亜結	生徒会、特活主任
	学年付き	森下 奏恵	研修主任

◎ Memo

令和7年度 第2回 佐久間中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年6月10日(火) 14時20分から16時30分まで
- 2 開催場所 佐久間中学校 会議室
- 3 出席委員 高氏 秀佳、笹野 訓子、奥山 和子、鈴木 千穂
- 4 欠席委員 向坂 美保、片倉 美咲、本家 美佳
- 5 オブザーバー 鈴木 充弘(佐久間支所地域振興グループ長)
長谷川陽子(佐久間図書館)
山本 巖(前 運営協議会委員)
- 6 学校 小出 義幸(校長)、鈴木 政晴(教頭)、高原 英樹(教務主任)
- 7 傍聴者 0人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 新聞千代子
- 9 議長 の 選 出
司会の教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、各委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。
- 10 会 議 記 録
委員総数7名のうち4名の出席があり、会議が成立している旨の報告があった。
- 11 熟 議
(1) 生徒の「自律的な学び」への支援について
○昨年度の成果について(教頭)
○ST地域交流会(6月10日)の感想、意見
 - ・ テーマと真剣に取り組んでいる生徒に対して、どういった言葉を選び発言したらよいか、答えをどこに見出せばよいのか、聞かれたことへの答え方を難しく感じた。(高氏会長、笹野委員)
 - ・ 昨年度と比べ生徒の進行の時間配分や取りまとめがうまく、しっかりしてきていると思う。また、子供たちが佐久間について真剣に考えていることを実感し、私たち大人も負けずにがんばらなくては、と思った。(笹野委員)
 - ・ 3年計画の初年度は手探りの状態であったが、1年間やってみてとても深く広がって積み上げができていよう感じた。ただ、生徒が聞きたいことに対して我々に知識がなかったり、町内の事情を知らなかったりして、子供が求めている答えを提供できないといったもどかしさがあった。生徒が事前に考えた質問をこの会の事前にももらえると準備ができ、もっとよい回答ができたのではないと思う。(鈴木千委員)
→探究アドバイザーで依頼した方の中には、事前に生徒からの質問を学校へ問い合わせいただいた方もいた。(教頭)
 - ・ 子供たちの前向きな様子と真剣な姿勢が伝わってくる。地域に愛着を持って

テーマに沿って探求するといったことが、自分たちの中学生時代とは違い、「こんなことを中学生ができるのか」と感心した。今後でもできる限り協力したい。(奥山委員)

- ・ 生徒による会の進行が整理されており、とても分かりやすく構成されていた。また、テーマについて何を知りたいのか、どうしたいのか等、昨年よりかなり進歩、向上した姿が見受けられた。(山本オブザーバー)
 - ・ 生徒はタブレットを使って、上手に各自のテーマをプレゼンしてくれた。ICTを使いこなしている中学生に驚いた。(鈴木充オブザーバー)
 - ・ 事前に具体的な質問をいただければ、探究活動アドバイザー相互での情報交換や得意分野の分担などもできると思う。(長谷川オブザーバー)
- 地域交流会は、「これからどうしようか、」という道を探していく場で、この会で答えが出なくてよいと思っている。生徒は「大人たちも迷っている、大人が悩むこともあるんだな」「もっと詳しく知っている人を探そう」「9月までに何を調べたらよいか」など、生徒なりに今日のアドバイスを基に考える時間も大切。答えが出るとそれで終わってしまう。インターネットで調べるとすぐに検索できる時代の中で調べてもわからない部分を探り、どれからどうしていこうかと考えることは大変貴重で大切だと考えている。(教頭)

(2) 休日部活動の地域移行(展開)について ※1年間の試行

国や市からの軌道修正が行われるため、今後いろいろな内容の変更等が予想される段階だが、できる限り佐久間中学校や小学校の生徒児童が取り残されることのないよう、早めに準備を進めている状況。活動の輪、範囲を広げられるよう地域の方々に力添えをいただきたい。(校長)

○ 運営母体の組織についての説明(教頭)

- ・ 佐久間地区 地域クラブ規約(案)
- ・ 役員名簿(案)
- ・ 会計(予算素案)

○ 当面の予定(教頭)

- ・ 回覧板による地域人材の発掘
- ・ 活動を「CSだより」で広報

(委員、オブザーバーより)

- ・ 未着手の学校が多い中、他校と比べて対応が早い。(笹野委員)
- ・ 協力してくれる方が移動しやすいようCSだよりに主な活動場所を入れたらどうか。(山本オブザーバー)
- ・ 子供も大人も少ない現状で修正を加えながら、また流れを考えながら佐

久間ならではの活路を見い出せばよいと思う。(高氏会長)

- ・ スクールバスでの移動は可能か。その他に課題はあるのか。(笹野委員)

→例えば、使用後のグラウンドやテニスコートの整備、テニスのネットが破れた等の場合の責任の所在や費用など設備に関すること。県所有の施設(テニスコート、弓道場)の使用許可。参加者のスポーツ保険など。今後出される浜松市の方針を見ながら、分校(県立)との意見交換の場をもち、課題を1つずつクリアしていく。(校長)

以上の説明、熟議を経て、全員意義なく、これを承認した。

12 報告

- コーディネーターによる職場体験の受入先との連絡調整について(教頭)
- ・ 図書館、コープの体験を実際に見られてよかった。生徒が生き生きとしていた。(奥山委員)
- ・ 希望した動機が事前に分かっていたので、受け入れる側として、生徒の希望に叶う活動を準備できた。生徒が企画したミニ展示が好評であった。(長谷川オブザーバー)
- ・ コーディネーターが学校の様々な活動のサポートをしてくれてありがたい。昨年度は資源回収でも地域の声を集めてくれた。(高氏会長)

13 連絡

- ・ 学校運営協議会主催 運動場クリーンアップ作戦について
→本年度、9月11日(木)を計画している。案内を回覧板にて配布する。
- ・ 次回会議は10月23日(木)14時30分～16時(含授業参観)佐久間中学校会議室にて開催予定。

地域の皆さんと語る会 感想をいただきました

グループと担当でなかなか難しいテーマに取り組んで、よく頑張っていることが分かった。
時代とともに、難しい問題です。知る人がいなくなっている。
佐久間の今後のことを真剣に考えてくれる若い人が大勢いることに感銘を受けました。がんばって佐久間を盛り上げてください。
自分で決めたテーマを引き続き探究してることに感心しました。これからも頑張ってください。
生徒たちの探究熱心さにびっくりしました。昨年に続き、今年もテーマが同じです。これからもう少しテーマにしていただければうれしいです。(続けて探究してほしいです。) 緑茶について、山菜について、ごまちゃんについて、私たちも分かることがあれば、山香ふるさと村へお越しく下さい。
生徒自ら考え行動する良い授業だと感じました。何か手伝えることあれば協力したいです。
大切だけど難しい、過疎化対策に取り組む姿勢に期待。佐久間を大切に、残そうと考えている子の存在、ありがたい。浦川小歌舞伎が資料に残されることに期待。
生徒たちが佐久間町についてとても前向きに考えてくれていることに感心しました。ほとんどが浦川地区の生徒でしたので、とても気やすくお話しすることができました。答えが難しい場面もありましたが、共に考える機会をいただけえたと思いました。
3年計画で毎年探究が深まったり広がったりしているのがすばらしいと思います。生徒の市展は、大人が気付かないところ、見落としがちなどところに向いていて新鮮でした。終日ST等またお手伝いできれば、と思います。楽しかったです。
各々深掘したテーマで、答えるのが難しい内容が多く、よく考えていると感じた。地元への思いを強く感じた。地域の人ならではの、話も聞け、参考になったのでは、と思う。
【樽松】他地域の人、地域出身者等の交流人口を増やす方策を考える。地域が持つ魅力を再発見する→発信する方策を工夫する。 【北島】平成元年の発足以降の活動が分かる写真、動画をデータ化する。見える化する(保存会関係者から情報を得る) 【山下】「佐久間を残し続けるために」～地方に帰ってきたいと思うためには?～ 【井邊】カレンダーの作成:開校～閉校をカレンダーにして

生徒訪問先とタクシー利用一覧

インタビュー・体験活動 等		
訪問先の名前	訪問生徒	借切バス
浦川連合自治会長		
天竜区役所 (学校⇄西渡～北遠バス)		○
さかね農園		○
パンプキンレディース		
J-POWER		○
佐久間図書館		○
中部天竜駅 駅長		○
おかめ		
吉沢地区 自治会長		○

パンフレット設置のお願い		
設置先	生徒名	借切バス
佐久間図書館		
コープ		
平賀歯科		
佐久間郵便局		
佐久間支所		

運動場クリーンアップ作戦 報告（学校運営協議会主催）

1. 日時 令和7年9月12日(金)8:30~9:30 ※雨のため、一日順延した

2. 場所 運動場・円盤投げサークル付近

3. 参加者と内容

【ボランティア】

月花明生さん（佐久間・

Web 経由で申し込みあり。

草刈り機持参で参加。

原多佳子さん（山香・

奥山さん経由で申し込みあり。

草取りで参加。

野菊哲史さん（分校技能員）

地域のボランティアとして参加

草刈り機（学校）で参加



【学校運営協議会委員】

奥山和子さん（CD）草取り

向坂美穂さん（CD）草刈り機持参で参加



【学校関係者】

平松寿々子さん（分校技能員）草刈り機で参加

堂森恵美子さん（中学用務員）草刈り機で参加

野菊 淳子さん（中学用務員）草刈り機で参加

小出校長 どぶさらい、草集めなど

鈴木教頭 //



4. その他

- ・ 昨年度の経験を生かし、実施日を1週間早めた。
- ・ 草刈り機中心に、一気に刈り取った。すべてを刈り終えることはできなかったが、達成感のある活動になった。草取り部隊2人は、走路付近を中心に活動した。
- ・ 学校で準備したもの：草刈り機（職員分）、いしみ(6)、一輪車(3)、竹ぼうき(3)、シャベル大(2)、補充用混合ガソリン1缶（もともと学校にあったもの）、お茶（1ケース）

R 7 年度 コーディネーター（C D）活動報告 ※下線部

1. 家庭科ボランティアの募集

- ① ボランティア必要日の設定： 家庭科教員から希望日集約（裁縫3回、調理4回）
- ② 保護者からの参加者募集： 学校からさくら連絡網でアンケート
- ③ C Dから個別に依頼： ボランティア人員が不足している日
※各回2～3人のボランティア確保

2. あいさつ標語のぼり旗（健全育成会）の掲示場所探し

- ① 昨年度まで2小学校×2人の作品＝4種類、各5枚作成し3～4カ所へ掲示
- ② 「まちの賑わい」のため、のぼり旗の掲示場所を増やしたい
- ③ 人が集まる場所に掲示依頼の訪問
佐久間・半場(6)、中部(6)、山香(6)、浦川(6)、城西(3) 計27カ所
- ④ 掲示場所の選定：経費を考慮し絞り込み
(候補) コープ、J A、郵便局、ふれあいセンター、いどばた など
- ⑤ のぼり完成後、掲示依頼

3. C Sだより（地域クラブの参加者募集）の掲示場所探し

- ① 毎月5日の回覧板でC Sだより各戸配布：目に触れる機会を増やすため
- ② 行政から各戸配布中止の依頼：自治会との間に「なるべく各戸配布しない」約束
- ③ 人が集まる場所に掲示したい：回覧では勤め人の目に触れないため掲示も
- ④ 掲示場所の選定：(候補) ふれあいセンター
- ⑤ C Sだより発行後、掲示依頼

(今後の活動予定)

4. オリジナル弁当の販売

5. ふれあいセンターまつりでの生徒作品の展示

【課題】

アナログな活動がどうしても必要 ○プリントを見る、掲示物を見る（地域の方）
電話で連絡する、電話で返事をもらう
△メールを見る、メールで返事をする
×ホームページを見る

★プリントで配布する、掲示して「見てもらう」しかできない（学校）

★デジタルで発信できないこともある。

・不特定多数の人に見られてしまう。（地域の方だけに見てほしいのに、...）

・A Iが自動で悪事を働かせることが可能。（QRコードのアンケート）

地域展開の状況について（報告）

【部活動の現状】

- この9月から平日3日の活動（佐久間中は月・水が休み）、活動時間は15:30～16:45。
- 下校は17:00スクールバス出発のため、時間厳守。
- 陸上部（6）、女子ソフトテニス部（1）、弓道部（10）、芸術部（4）の4つ。顧問2名ずつ。
- 秋から陸上部（3）、女子ソフトテニス部（0）、弓道部（7）、芸術部（3）。
- 部活動指導員が芸術部（音楽）に1名。（昨年度まで本校教員、退職して指導員に）。

【佐久間地区 地域クラブの活動予定】

- 月1回、年間10回程度。指導者（グループ）と相談の結果、月1回が妥当とした。
 - ・指導者が有職者で、毎週の活動は難しい。弓道は支部の活動もあるため。
 - ・年間の総人数が増えると傷害保険料の増額が必要なため。

1. クラブの運営組織

- ・ R7.9～R8.8の1年間を試行期間とする。部活動として実施。顧問がつく。そこに地域指導者が参加する、という形態。
- ・ 運営母体は学校運営協議会。競技ごとに地域指導者を配置する。
 - 弓 道：弓道連盟佐久間支部の皆さん、窓口は運営協議会委員の鈴木千穂さん
 - テニス：運営協議会委員で佐久間分校卒業生の片倉美咲さん（総事務局）
 - 芸 術：音楽科任期付き任用職員で部活動指導員の森本美穂子さん
 - 陸 上：佐久間分校卒業生の鈴木光星さんと地域在住の澤村晃央さん
- ・ 小学5、6年生も参加可能とする。また、一般の地域の方の参加も可能とし、常時関わる「指導者」ではなく、「スタッフ」として練習相手、一緒に活動する参加者として加わる。活動場所に賑わいをもたらすことを目指す。
- ・ 最初の活動は9月。陸上は10月から。1カ月前の5日発行の回覧板で募集告知。

【運営団体：学校運営協議会】



2. 参加者の申し込み方法





佐久間中学校
CSだより
コミュニティ・スクール

各戸配布

第4号

令和7年9月5日発行

佐久間地区 地域クラブ 10月の予定

小学校5年生以上と一緒に活動していただく方を募集します。10月からは、随時も募集します。少しづつ申し込みに なります。中学生と一緒に「スポーツの秋」で気持ちよくお楽しみしてみませんか。

日	時間	内容
Oソフトテニス	10月 4日 (土)	10時~11時 佐久間中学校 テニスコート
O弓道	10月 4日 (土)	10時~11時 運動場
O陸上	10月 11日 (土)	10時~12時 佐久間中学校 運動場
O音楽(音楽)	10月 4日 (土)	10時~11時 佐久間中学校

申し込みはQRコードからお願いいたします。申し込み → [こちら](#)

申し込み、そのままだと連絡事項のページにすんでください。

申込期間 9/5 (金) ~9/25 (木)



① CSだよりのORコードで申し込む

佐久間クラブ 10月参加申し込み

佐久間地区 地域クラブの10月の活動に参加する方は、一人ずつ申し込みをい。

* 必須の質問です

参加する方のお名前を入力してください。 *

回答を入力

どちらの活動に参加するか選んでください。 *

☐ ①10月4日（土）ソフトテニス

☐ ②10月4日（土）弓道（観望館）

☐ ③10月4日（土）音楽

☐ ④10月11日（日）陸上

② 翌月の申し込みをする

佐久間クラブ 10月参加申し込み

参加申し込みは完了しました。引き続き、連絡網の登録をお願いします。
実名で登録してください。

https://forms.office.com/S2oJm2VYd4d8A2d43d43vz52QK4w?mshhht=7ytm_source=invitation&m_medium=link_comoforum_campaign=967a3

③そのまま連絡網の登録をする

3. 保險

- ・ R7.9～R8.8 までは、中学生は部活であるため、学災が適用される。
- ・ 小学生と指導者、スタッフについては、全競技合わせた傷害保険に加入する（年間最少人数 200 人で 27,000 円のレクリエーション保険）。費用は、健全育成会からの委託金を充てる。これは、今期限りなので、学校事務局で加入手続きをする。けがが発生した場合の受付は片倉。その後、学校へ報告して手続きする。
- ・ R8.9 からは、「スポーツ安全保険」（スポーツ安全協会、小中学生¥850/年・高校生以上¥1800/年）に加入する予定。

4. 活動費と参加費

- ・ 活動費として中学生 1 名につき 1 回 ¥500 を指導者グループに支払う。健全育成会からの委託金を充てるため、小学生や地域の方の参加者は無料で参加できる。
（例）弓道の場合 ¥500×10 人×12 カ月＝¥24,000（年間）を弓道連盟へ
- ・ 翌年度 1 年生数は未定だがこの時点の人数で確定させる。新年度に不足があれば追加、過剰分はそのまま。健全育成会からの委託金が年度締めであり、1 月末には会計を閉めたいため。
- ・ 謝礼ではなく、活動費としているのは、謝礼の場合、源泉徴収（確定申告）等の手続きが必要になるため。活動費は、生徒の活動に必要な物品の購入のほか、交通費として指導者の活動に充ててもらう。

5. 使用道具

- ・（とりあえず）学校所有のものを使う。破損した場合の対応は、今後検討。

6. 今後の検討課題

- ① 各戸配布できなくなるＣＳだよりでのクラブ活動日の連絡手段
→回覧とともに地域への掲示を行う（ふれあいセンター、コープなど）
- ② 水窪地区からの参加希望者の受け入れ。参加費をどうするか。
- ③ 佐久間に縁がある方は「地域の方」として受け入れてもよいか。参加費は。
→どこまでを「佐久間地域在住の方」とするか。中学や分校卒業生は可か。
→「賑わいをつくる」目的ならば、「地域の方」が連れて来る参加者は可か。
- ④ 月１回で始めたが月２回以上実施したい場合、会費制にするか。 など



回覧

第5号

令和7年10月5日発行

佐久間地区 地域クラブ 11月の予定

小学校5年生以上と一緒に活動してくださる方を募集します。10月は、すでに数名の地域の方の参加申込がありました。少しずつ涼しくなってきました。中学生と一緒に「スポーツの秋」で気持ちよい汗を流してみませんか。

○ソフトテニス 11月 1日(土) 8:00~10:00 佐久間中学校 テニスコート

○弓 道 11月22日(土) 9:00~11:00 瞑想館(浦川)

○陸 上 11月15日(土) 8:00~10:00 佐久間中学校 運動場



○芸術(音楽) 11月 8日(土) 8:00~10:00 佐久間中学校 3階

- ・申込はQRコードからお願いします。 申込→
- ・申し込み後、そのまま連絡網登録のページにすすんでください。

申込期間 10/6(月)~10/27(月)

佐久間中の部活動の現状

ソフトテニス部(1名) 弓道部(10名) 陸上部(6名) 芸術部(4名)
うち 1、2年生 (0名) (7名) (3名) (3名)



中止の連絡は？

【参加申込をしている方】

○申し込み時に連絡網登録をしているので、LINE 連絡網でお知らせします

【見学を希望している方】

- ① 前日までに中止の場合は、学校ホームページに掲載します。
- ② 当日中止の場合は、現地でご確認ください。(会場にいなければ中止です)

【佐久間中学校ホームページ → 特色ある活動 → 佐久間地区 地域クラブ】にあります。

令和7～8年度(試行期間) 佐久間地区 地域クラブ 予算計画(案)

7年度	摘 要		収入金額		支出金額		差引残額	
7	1	委託金	90,000				90,000	
8	22	参加者用保険(9～8月)			27,200		62,800	済
9	5	弓道委託(9～11月)						
9	5	テニス委託(9～11月)						
10		陸上委託(10～11月)						
12		弓道委託(12～8月)						
12		テニス委託(12～8月)						
12		陸上委託(12～8月)						
月	々	スマートホン年間通信料						
			90,000					

事務局会計 片倉 美咲

事務局 鈴木 政晴

9月5日に行われた第2回地域クラブ活動協議会では、10月に(案)を公表します
「休日の部活動の地域展開に関するガイドライン」を中心に協議しました。

【浜松市「休日の部活動の地域展開」に関するガイドライン（案）】

はじめに

第1章 基本理念と活動指針

- 1 市の基本理念・全体像
- 2 市が認定する地域クラブ「はまクル」について
- 3 はまクルの活動指針

第2章 はまクルに参加するために

- 1 はまクル参加に向けての流れ
- 2 はまクル加盟クラブの運営をしたい方へ
- 3 はまクル加盟クラブに指導者、スタッフとして参加したい方へ
- 4 はまクル加盟クラブに参加したい生徒、保護者の方へ

第3章 その他

- 1 熱中症やけが等の対応
- 2 ガイドラインの見直し
- 3 問い合わせ先



＜委員からのご意見＞

クラブの負担を減らすために手続きを簡素化し、事務局が処理しやすい体制を整える必要がある。

指導者の研修については、質の担保と人員確保のバランスを考える必要がある。

学校施設の利用は、セキュリティ対策やルールの整備をすることで安心して活動できる環境を整えたい。

学校も含めて市民への周知・広報を丁寧に進め、問合せに対応できる体制を整えるべきである。

浜松市「休日部活動の地域展開等推進事業」の実証事業がスタートしました!!

※業務委託事業者：アスフィール株式会社

○新規市認定地域クラブの創設支援（創設支援モデル） ・天竜中学校区

○既存クラブの市認定地域クラブへの移行支援（移行支援モデル）

- ・東部地区サッカークラブ ・可美サッカークラブ ・春野陸上クラブ
- ・浜松シリウスソフトボールクラブ ・浜松 Amigo バレーボールクラブ
- ・浜名湾游泳協会 ・与進ソフトテニスクラブ



各クラブが抱える課題に応じて具体的な検証を進めていきます!

休日の部活動の地域展開に関する業務を円滑に進めるために…

学校・地域連携課内に

部活動地域展開グループが新設されました



【第2回地域クラブ活動協議会の様子】

第2回地域クラブ活動協議会議事録は

浜松市 HP に掲載されています。



・第2回地域クラブ活動協議会議事録

R7 職場体験場所一覧 実施日令和7年5月22日(木)、23日(金)

No	氏 名	5/22(木)	5/23(金)	連絡先	Memo (活動時間等)
1		コープ佐久間店 9:30-15:00 中天発15:33	コープ佐久間店 9:30-15:00 中天発15:33		朝：8:57中天着＝徒歩＝コープまたは 自家用車送迎＝コープ 帰：15:33中天発で帰宅
2		コープ佐久間店 9:30-15:00	コープ佐久間店 9:30-15:00		
3		伊東商会	伊東商会		
4		佐久間消防署	佐久間消防署		
5		佐久間図書館	佐久間幼稚園		
6		佐久間図書館 9:30-15:00 SB15:35佐久間小	佐久間図書館 9:30-15:00 SB15:35佐久間小		
7		五平餅のまるふく	佐久間病院		

※活動時間は、各事業所との打合せで決定します。

※当日は、家庭から各事業所へ直接行き、帰りも学校へは寄らずに帰宅します。

※帰宅後、中学校へ連絡をお願いします。☎ 053-965-0237

※体調不良等で欠席の場合は、8時までに中学校へ連絡してください。